

イメージ

まちづくり基本計画

計画期間

令和5年度 ▶▶▶▶▶ 令和14年度
(2023) (2027)

Ⅲまちづくり基本計画（前期計画）

まちづくり基本計画は、まちづくり構想に掲げる「まちづくりを進めるうえで大切にしたいこと」の考え方に沿って「ありたいまち」の実現に向けたまちづくりを進めていくための取組の方向性を示すものです。

1. 連携を意識するマトリックス型の施策体系

「ありたいまち」の実現に向けては施策間の連携が重要であり、その連携を意識しやすいよう、また、施策と「ありたいまち」との関係性を明らかにするため、施策体系を「ありたいまち」に基づいたマトリックス型で示しています。

ありたいまち		施策 1 地域コミュニティ・学び				施策 2 人権尊重・多文化共生				施策 3 学校教育				施策 4 子ども・子育て支援			
		1-1	1-2	1-3	1-4	2-1	2-2	2-3	2-4	3-1	3-2	3-3	3-4	4-1	4-2	4-3	4-4
ひと咲き まち咲き あまがさき	シチズンシップ・シビックプライド 「みなぎる。つながる。 わたしたちの子カラ」	学びと活動の循環・地域コミュニティの醸成	まちの魅力を高める文化芸術活動の推進	歴史遺産の継承と学びの充実	スポーツに親しむ機会の充実	地域における人権尊重の取組の推進	人権に関する相談体制と支援の充実	学校園等における人権教育の推進	市職員・教職員等への人権教育の推進	確かな学力の保証と健やかな体づくり	個に寄り添った教育の推進	他者につながる学校園づくり	良好な教育環境の確保	学びと活動の循環・地域コミュニティの醸成	すべての子どもが健やかに育つ環境づくり	子どもたちの生きる力をはぐくむ環境づくり	
	社会的包摂・多様性 「ほっとかない。 だれも。なにも」																
	産業・活力 「きり拓く。ひと、しごと」																
	利便性・都市インフラの充実 「たかまる。 便利でご機嫌な暮らし」																
	持続可能性 「ひろげる。一歩先の選択肢」																

施策

施策 5 地域 福祉	施策 6 障害者 支援	施策 7 高齢者 支援	施策 8 健康 支援	施策 9 生活 安全	施策 10 消防・ 防災	施策 11 地域経済・ 雇用就労	施策 12 環境保 全・創造	施策 13 都市機能 ・住環境
5 (1)	6 (1)	7 (1)	8 (1)	9 (1)	10 (1)	11 (1)	12 (1)	13 (1)
5 (2)	6 (2)	7 (2)	8 (2)	9 (2)	10 (2)	11 (2)	12 (2)	13 (2)
	6 (3)		8 (3)	9 (3)		11 (3)	12 (3)	13 (3)
						11 (4)		
地域福祉活動の担い手の育成・多様な主体の参画と協働の促進	必要な支援を受け、身近な地域で暮らすことができる環境づくり	高齢者の社会参加の促進や介護サービスの基盤づくり	健康で安全・安心な暮らしを確保するための体制の充実 地域や団体等と取り組む健康づくり（ライフステージに応じた健康づくりへの支援） 生活習慣病予防対策（ライフステージに応じた健康づくりへの支援）	防犯、交通安全、消費生活での安心感の醸成	消防力の充実 公助力及び自助・共助力の向上	観光振興による地域経済の活性化と魅力向上 雇用就労の充実 起業・イノベーションの促進 地域経済の活性化や循環の促進	環境の保全 循環型社会の形成 脱炭素社会の形成	豊かな住生活の実現 エリアブランディングの推進 良好な都市環境の整備
包括的・総合的な支援の推進	共に支え合い、安心して暮らすことができる環境づくり 生きがいをもって自分らしく暮らすことができる環境づくり	介護予防の取組や認知症施策の推進		自転車のまちづくりの推進 ルール遵守やマナー向上				

2. まちづくりの総合指標

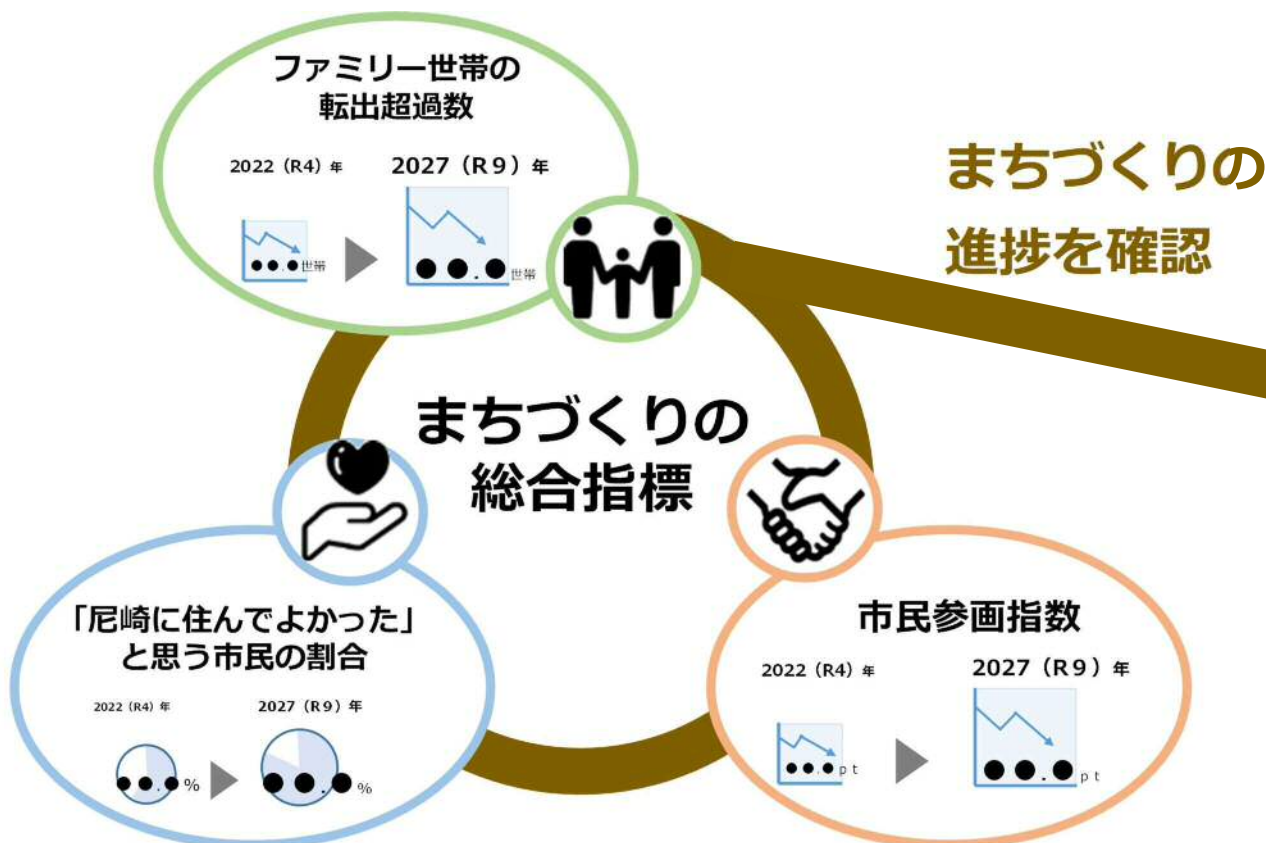
(1) 計画全体の進捗を測るための総合指標の設定

「ありたいまち」の実現に向けてまちづくりを進めるにあたっては、その目標や方向性を明確にするとともに、それらを各主体と共有し、取組を絶えず振り返りながら進めていくことが重要です。そのため、施策ごとの進捗だけでなく、まちづくり基本計画全体の進捗を総合的に測る総合指標を設定します。

(2) 総合指標の3つの視点

まちづくりの進捗を俯瞰的に把握する視点として、次の3つをもとに総合指標を設定しました。

- ① まちの活力を維持していくための人口の増減
→ 「ファミリー世帯の転出超過数」の抑制
- ② 暮らし方や市民参画への意識
→ 「市民参画指数」の向上
- ③ 本市での暮らしに対する実感
→ 「尼崎に住んでよかったと思う市民の割合」の向上



3. 主要取組項目

「ひと咲きまち咲きあまがさき」の実現に向けて、計画期間中に重点的、分野横断的に取り組んでいく項目を、主要取組項目として4つの項目にまとめました。

これらの項目は、これまで実施してきた施策評価における成果と課題の蓄積や今後の社会潮流を踏まえるなかで抽出した項目であり、この4つの項目を推進することで、まちの課題への対応とともにさらなる魅力の向上に取り組み、それを市民・事業者・行政の実感と手応え、誇りにつなげていきます。

【「ありたいまち」と主要取組項目】



主要取組項目① 子ども・教育



◆子育て支援の充実

待機児童対策を強力に推進するとともに、子育て世帯のニーズに応じた支援策の充実に取り組むなど、妊娠期から子育て期にかかる切れ目のない支援の実施します。

また、貧困の連鎖の解消に向け、困難を抱える子ども・若者に対する支援を継続するとともに、子ども家庭総合支援拠点である「いくしあ」と一体となった尼崎らしい児童相談所の設置に向けた準備を進めるなど、子どもファーストを基本としつつ、子育て世帯を包括的に支援します。

◆教育の充実

個々の伸びやつまづきに寄り添った学習支援や科学的根拠に基づく先進研究に基づく学力向上の取組を継続するとともに、すべての子どもがこれからの時代を生き抜いていけるよう、幼保小連携の推進など就学前教育の研究・実践の取組、インクルーシブ教育の充実に取り組みます。

学校と地域との連携・協働に向けてコミュニティスクールの全市展開を進めつつ、ユースカウンスルの実践などにより、若者の主体的な活動を支援します。

また、いじめ防止や体罰根絶を徹底します。

〈代表指標〉

◆子育てしやすいまちだと感じる市民の割合



◆全国学力・学習状況調査における平均正答率の全国との比較



〈関連施策〉

施策1 地域コミュニティ・学び	施策2 人権尊重・多文化共生	施策3 学校教育
施策4 子ども・子育て支援	施策5 地域福祉	施策6 障害者支援
施策7 高齢者支援	施策8 健康支援	施策9 生活安全
施策10 消防・防災	施策11 地域経済・雇用就労	施策12 環境保全・創造
施策13 都市機能・住環境	行政運営	

主要取組項目②

つながり・ささえあい



◆安全・安心を実感できる地域共生社会の実現に向けた環境整備

地域で世代や分野を超えてつながり、安全・安心を実感し、ささえあえる社会の実現に向け、複雑・複合的な課題を抱える人への重層的支援の推進や、高齢者、外国人、女性など誰もが活躍できる環境づくりに取り組みます。また、近年、頻発している大規模な自然災害などに備え、地域防災力の向上に取り組んでいきます。

◆ライフステージに応じた健康支援の充実

平均寿命が延伸するなか、より若い世代からの望ましい生活習慣を獲得し健康寿命延伸に向け、ヘルスアップ尼崎戦略のさらなる推進を図ります。

また、地域ぐるみで健康づくりを推進するため、健康行動を起こす人づくり、まちづくりに取り組みます。

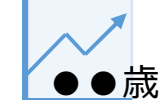
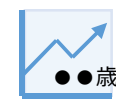
〈代表指標〉

◆安全で安心して暮らせるまちだと感じる市民の割合（検討中）

◆健康寿命の延伸

2021 (R3) 年

2027 (R9) 年



〈関連施策〉

施策1 地域コミュニティ・学び

施策2 人権尊重・多文化共生

施策3 学校教育

施策4 子ども・子育て支援

施策5 地域福祉

施策6 障害者支援

施策7 高齢者支援

施策8 健康支援

施策9 生活安全

施策10 消防・防災

施策11 地域経済・雇用就労

施策12 環境保全・創造

施策13 都市機能・住環境

行政運営

主要取組項目③

シビックプライド・魅力向上



Amagasaki



◆地域特性を活かしたまちづくり

民間活力と連携し、駅前広場や公園などを活用した交流・滞在空間を創出するとともに、土地利用の誘導や住環境の向上など地域特性に応じたまちづくりを進め、エリアごとのブランディングと情報発信を推進します。

◆シビックプライドの醸成

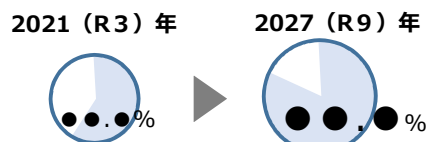
まち全体でのシチズンシップ向上に向け「あまがさき・ひと咲きプラザ」や「生涯学習プラザ」などの機能充実、学びの環境整備に取り組み、地域発意、市民力の発揮が促進されるよう取り組みます。また、実態とイメージのギャップを解消し、尼崎への愛着と誇りを高めるため、魅力創造と発信を一体的に取り組むシティプロモーションを推進します。

◆ルール遵守・マナー向上

誰もが気持ちよく暮らすことができるまちの実現に向けて、路上喫煙、ごみの分別、ポイ捨て、自転車の運転など、ルール、マナーに対する理解と意識の向上に向けた取組を推進します。

〈代表指標〉

◆まちのイメージが良くなったと感じる市民の割合



◆尼崎に自慢できる特長があると思う市民の割合 (検討中)



〈関連施策〉

施策 1 地域コミュニティ・学び

施策 2 人権尊重・多文化共生

施策 3 学校教育

施策 4 子ども・子育て支援

施策 5 地域福祉

施策 6 障害者支援

施策 7 高齢者支援

施策 8 健康支援

施策 9 生活安全

施策 10 消防・防災

施策 11 地域経済・雇用就労

施策 12 環境保全・創造

施策 13 都市機能・住環境

行政運営

主要取組項目④

脱炭素・経済循環



◆脱炭素社会の実現に向けた取組の推進

エネルギーの地産地消や再生可能エネルギーの導入拡大、省エネ型住宅・エコカー等の普及促進などに取り組み、市民、事業者等と地球温暖化の危機を共有し、連携しながら、2050年に温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする**脱炭素社会の実現**に向けて取り組めます。

◆地域経済の活性化

人口減少社会への対応やデジタル化の進展など、時代に即した起業・創業支援、イノベーション創出支援などに取り組むとともに、電子地域通貨である「あま咲きコイン」の活用促進により、市内での消費喚起だけでなく、協働による社会貢献活動の展開・連鎖を創出し、地域経済の活性化につなげます。

〈代表指標〉

◆市域における二酸化炭素排出量（家庭・業務その他部門）

2021 (R3) 年

2027 (R9) 年



◆経済循環に関する指標（産業部門）



〈関連施策〉

施策1 地域コミュニティ・学び

施策2 人権尊重・多文化共生

施策3 学校教育

施策4 子ども・子育て支援

施策5 地域福祉

施策6 障害者支援

施策7 高齢者支援

施策8 健康支援

施策9 生活安全

施策10 消防・防災

施策11 地域経済・雇用就労

施策12 環境保全・創造

施策13 都市機能・住環境

行政運営